

夏休み!読んでみよう おススメの本 2015

	タイトル	作者	発行所	請求記号
1	夏のサイン	最上 一平/作	角川学芸出版	91モ
2	ふしぎな木の実の料理法	岡田 淳/作	理論社	91オ
3	幽霊屋敷で魔女と	山中 恒/作	理論社	91ヤ
4	少女探偵サミー・キーズと ホテル泥棒	ウェンデルン・V. ドラーネン/作	集英社	93バ
5	魔法使いはだれだ	ダイアナ・ウィン・ジョーンズ/作	徳間書店	93ジ
6	よだかの星 宮沢賢治童話全集 5	宮沢 賢治/作	岩崎書店	91ミ5
7	宇宙人に会いたい! 天文学者が探る地球外生命のなぞ	平林 久/作	学研教育出版	44ヒ

特集 考えよう戦争と平和



『太陽の子』 灰谷 健次郎/作 理論社(91ハ)

6年生のふうちゃんはあたたかく、優しい人たちに囲まれて暮らしています。けれど、その大好きな人たちはみな、心に大きな悲しみを抱えていました。その悲しみが故郷である沖縄から来ていることにふうちゃんは気がつくのですが…。



『ふたりのイーダ』 松谷 みよ子/作 講談社(91マ)

表紙の絵がなんだかコワイ…。と手に取りにくいかもしれませんが、この本はなぞときや冒険のドキドキもつまった、おススメの一冊です。そして、戦争の恐ろしさを今に伝えてくれる物語でもあります。

夏休みにお母さんの実家に遊びにきた直樹。そこで、「イナイ…イナイ…」と誰かを探して歩きまわるイスと出会います。しかも、妹のゆう子もいなくなって…。



『おにいちゃん、死んじゃった ～イラクの子どもたちとせんそう～』 谷川 俊太郎/詩 教育画劇(72タ)

イラク戦争後を生きる子どもたちが、戦争や平和について、思うことを表現した絵に、詩人・谷川俊太郎が詩をつけた絵本。日本は今、平和ですが、世界から戦争はなくなっていません。今この時も苦しんでいる人たちの声を伝える1冊。



『さがしています』 アーサー・ヒナード/作, 岡倉 禎志/写真 童心社(Eオ)

原爆を体験した声なき「もの」たちが、さがしています。たいせつな人びとを、未来につづく道を…。広島平和記念資料館におさめられている14の「もの」がカタリベとなり、1945年8月6日に何が起こったのかを伝えます。

